

第34回(通算2650回) 例会記録 2015年3月11日(水)

- 司会進行/ 羽地 宏幸
- ロータリーソング/ 手に手つないで・四つのテスト
- ゲスト/ 前内原 用吉氏
- メイクアップ/ 白道直行・上勢頭 保・小林昌道 佐久本 達(計4名)

出席報告

会 員 総 数	36名
出席義務会員	35名
出 席 数	21名
欠 席 数	14名
出 席 率	60.00%
通算出席率(3月)	62.86%

本日のニコニコ

	収入	累計
ニコニコBox	¥0	¥131,000
コインBox	¥0	¥73,231
合 計	¥0	¥204,231

会長あいさつ: 上原 秀政



今日は白道幹事が欠席して、なんとなく心もとない気持ちであります。今日は3月11日という事で、東日本大震災4年前、2時46分にマグニチュード9、震度7の大地震がありました。まだ記憶に新しいと思います。私もその時、上原内科医の診察室で午後の診療が始まっていましたが、テレビを点けばなしにしていたら、地震があったという事と、その後の凄まじい津波、本当に現実なのかという映像が映し出されていて、波の高さが10m、40mという状況で、どんどん流されていく姿、死者行方不明者1万8千人、震災関連死亡者は2万を超えるということです。今回の東日本の大震災が通常と違っていたのは、マグニチュード9という地震はあるだろうと、それに伴う

津波もあるだろうと、何が考え及ばない災害だったかという、福島第一原発の事故です。これは津波以上の恐怖があって、一号機、三号機、四号機とか水素爆発を起こしていたと、そのうちベルトダウンが起こるんじゃないかと、その状況の中政府がたよりなくて、4年経ってみると、まだ復興には遠く及ばないですが、その当時、こんな状況があり得るだろうかと思うくらい平和を取り戻すことが出来ております。政府もエネルギー政策の方針転換がなされております。原子力発電を当てにして、夜間電気自動車を充電して、日中走らせてというような、政府と業界一致して宣伝していましたが、最近は言わなくなっています。それは原子力を当てに出来ないという事だと思えます。あの事故以来根本から考え方が変わってきたような思いがします。

委員会より: 仁開 一夫

ロータリープレゼンツ水野正人特別講演会があります。ミズノの会長、日本オリンピック協会の副委員長であります。2580地区のガバナーをやられた方です。今日始まる前に3・11の黙祷をしましたが、水野さんとも石垣RCとも関わりがありますので、お話したいと思えます。

4年前に石垣RC50周年の記念式典が開催されました。ところが案内も発送して、返事も頂いた後に、今日黙祷しました3・11が発生しました。記念式典は3月23日、わずか12日後というところで、東京、他のクラブから問い合わせがありまして、いろんな所で自粛したのが多くありました。ガバナー事務所ともやり取りをして、当時上野パストガバナーでしたが、自分はガバナーとしてはお祝いの席にはいけないと、そしたら水野さんがガバナーエレクトでしたので、南の島でやるんだったら、自分が行くと来てくれました。それに合わせてパストガバナー8名くらい、その他関東から30名くらいおいで頂きました。それに合わせて那覇のクラブもこういう時期だけど、水野さんも歴代のガバナーも石垣に入ってくるという事で、沖縄からも二十数名おいで頂きまして、岡崎RCからも大勢来て頂きました。当時会長の大濱達也さんもやるかやらないかで悩みに悩んで、相当もめた覚えがあります。それを、50周年を救ってくれたのが水野パストガバナーという事であ

ります。

ゲスト卓話: 前内原 用吉氏



テーマ「蘭の花について」

蘭という植物は植物界ではたくさんありますが、英語でオーキッドと言いますが、蘭の特徴は種類が多いという事、この地球上で最も種類の多いのはラン科植物だと言われています。数はおよそ2万5千、その次に多いのはキク科の植物だと言われていますが、蘭は2万5千と言っても、数えた人はいないし、2万から3万とも言われています。未だに未発見の蘭も大陸などでよく発見されています。私がやっているのは、その中のわずかな種類の観賞用に適した蘭、特にコウトウヒスイラン、皆さん尖閣諸島の原産という事で、よく知っていると思います。コウトウというのは台湾の南部の紅頭嶼という所の紅頭と書いて、そこから由来しています。蘭嶼という所は八重山諸島の属性とかなり似ているという事で、コウトウシランとかコウトウヒスイランとか、八重山の原種、地域の方々昔から栽培されてきたものを、私が譲り受けて、農林高校で培養して、けっこう普及しました。興味のある方は農林高校の体育館から東門あたりの大きなガジュマルとかあこうの木、ホルトの木、けっこう大木になっていますが、それに付けてあります。

もう1つは東洋蘭、俗に言うシンビジウムの仲間の原種です。山、西表、やんばる、そして奄美大島に自生しています。日本では東洋蘭と言って大変有名なんですけど、香の蘭、報歳蘭、歳を告げる花という事で、中国でも有名な蘭です。私が大変興味があるのは石垣島、於茂登山にもあるという事で、シンビジウム・シネンセという学名の後に於茂登岳というネーミングをしています。



一般的にカトレア、花の女王と言われていますが、カトレアに関しては元々世界的に自生している所は中南米です。コスタリカ、メキシコ、エクアドル、コロンビア、ブラジル辺りの直物です。18世紀の末に初めてイギリスの方がヨーロッパに持ち込んで、それを始めて探した人がウィリアム・カッターという方で、カトレアの名前はその名前にちなんでいます。カトレアは花の女王という事で、全ての蘭の中の女王的な役割という事で、私はその改良にかなりの情熱を傾けました。今までのトレアの改良はほとんどヨーロッパ、イギリスとかアメリカで改良されていますが、私も農林高校で生徒と一緒に教材研究という事で、やりました。ちなみにカトレアの黄色が原種にあまり良いのがなかったの、黄色はかなりの代数を重ねて改良されてきています。黄色は別製だという事で、ラベンダーとかに比べて別製であるためにより大きな、より形の良いのがなかなか進んでいなくて、私は黄色にもかなり力を入れて改良してきました。ここにある黄色は9代目にハワイの日系人の宮本さんが作ったフェイ・ミヤモトという花があって、それとアメリカフロリダのジョンスカリー社が開発したローリンマローズホランドという非常に名高い、きれいな花と交配しました。花の時期が異なるんです。フェイ・ミヤモトは夏咲でローリンマローズというのは冬咲なので、交配は常識的には考えられないだろうけど、夏咲の花粉を取って、それを冷蔵庫に乾燥剤と一緒に入れたら、1年は持つんです。そういう風にしてできたのがオキナワンゴールドです。オキナワンゴールドは黄色い蘭の歴史からしたら10代目、もちろん英国のRHS王立園芸協会に登録しました。その時の喜びは何とも言えません。私がネーミングしました。その子供が別の親はゴールデンゼロ、アメリカで出来た有名な花ですけど、それに自分で開発したオキナワンゴールドをかけて、去った2014年の12月英国の王立園芸協会 Royal Horticultural Society という所に登録したら、見事これも新品種という事で認められました。ネーミングはナヒゴールドの愛、愛情豊かな愛というのを付けました。その子供がまた同じようにして12代目になりますけど、ヤエヤマゴールドという名前を付けました。



蘭というのは交配の原種から 12 代になるまでイギリスの王室の園芸協会に登録される仕組みになっています。世界中の蘭は全部イギリスに登録されて、このサンダーズリストという登録書が今まで 5 年に 1 度発行されていましたが、最近では世界的な交配の数が多いと言うことで、3 年に 1 巻が発行されていまして、それに登録されたという事は趣味として喜びは格別です。

もう 1 つ八重山の尖閣で有名なコウトウヒスイラン、それに 1960 年、今から 50 年前にハワイの方が登録したミニアタムという品種の欄をかけたなら、ゴールドスターができました。これも同じように去年 12 月に英国に申請しました。それと同じような交配でブルーのものも出来まして、メーテルリンクの青い鳥からヒントを得て、ブルーバードとネーミングしました。近いうち皆様にも展示会等でお目にかかる機会があると思いますし、ぜひこれから増殖を図ってどんどん、一番この欄の良い所は香りがとてもすごいです。もちろん蘭というのは香りの花と言われている。昔から中国でも香りの植物といえば蘭、蘭と言えば香りの植物、それに負けずにどちらも香りの高い植物です。ゴールドスターもブルーバードもとても香りがあるので、普及していくんじゃないかと思えます。

蘭というのは繁殖力が旺盛で地球のいたる環境に湿地帯、地面、あとは自分の生息地域を広げるために木の上に生えたわけです。貴の上には他の植物が侵入出来ないから、そこに広げた。カトレアとかコウトウヒスイランはそういう植物ですから地面が嫌いです。そして根は貴を抱いていますから、ミズゴケに植える。水は植え込み材が乾いてから与える。鉢が湿っているのに水を与えると根腐れしてしまうので、ミズゴケが乾いたら与える。シンビジウムの報歳蘭は地生蘭の場合は酸性土壌を好みますので、鹿沼土とか赤玉などの水はけの良い土地で植えて乾湿を繰り返す。環境はカトレアなどは直射光線には弱いので、日よけネット等を使って 50% 程度の光で育ちます。直射光線だと日焼けしてしまいます。

～例会風景～



蘭の花、皆さん好きですよ

香りの良い、きれいな蘭の花でした。

2015年(平成27年)3月18日(水) 第35回 例会(通算2651)

国際ロータリー第2580地区



THE ISHIGAKI ROTARY

(今月のロータリーレート 1ドル118円) WEEKLY REPORT No. 2548



国際ロータリー会長テーマ

ロータリーに輝きを
Light Up Rotary

ゲイリー C. K. ホアン

石垣ロータリークラブ会長テーマ

真・善・美

2014-15 年度会長 上原 秀政

創立記念日 1962年3月12日 (54周年)



●カバタテハ(タテハチョウ科)

本来八重山では生育していない種ですが、台風などの強い風に乗って台湾などから運ばれてくる「迷蝶」として、しばしば見られる。休むときは綺麗に羽を広げています。

例会日 水曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311
 事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
 TEL/FAX 0980-83-2917
 URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
 E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

会 長 : 上 原 秀 政
 副 会 長 : 新 賢 次
 幹 事 : 白 道 直 行
 副 幹 事 : 宮 良 薫
 S A A ・ 出 席 : 渡 久 地 明
 情 報 ・ 会 報 : 玉 城 守 雄

2015-16 年度「世界へのプレゼントになろう」



世界へのプレゼントになろう